

○防災関係

置戸中学校における防災教育の推進や、地域における防災意識醸成のため自治会などと連携しながら自主防災組織の設立に向けた取り組みを進めてまいります。また、災害に関する広報機能の充実のため、防災車の購入や広報車用スピーカーの増強など、防災体制の強化に努めてまいります。

○消防関係

- ・消防団員の安全装備品などの充実
- ・消防庁舎事務所の屋根改修工事

○1市2町一般廃棄物最終処分場

運営期間が終了する1市2町一般廃棄物最終処分場は、ゴミ分別意識の向上から計画搬入量を大きく下回っており、処分場確保の観点から利用延長を決定しました。引き続き、民間活力による効率的な運営と広域行政の推進に努めてまいります。

ふるさとを愛する人と心を育むまちづくり

次代を担う子どもたちに対する教育の果たすべき役割が重要であることから、「家庭・学校・地域」が連携して社会全体の教育力向上を図るとともに、町民一人ひとりが生涯にわたり健康で充実した生活を送れるよう生涯学習社会の実現に向けて、教育委員会との連携を図りながら重点的な施策について進めてまいります。

ICT教育の充実を図るため、小学校と中学校にWi-Fi（無線LAN）とタブレットを整備いたします。

小学校では、体育館トイレの臭気対策修繕工事を行うなど、学校施設の整備に努めてまいります。

中学校では、2年続けて実施した震災学習旅行を本年度も実施いたします。



北見工大宮森准教授の震災・防災学習出前授業（先月）

置戸高等学校への支援につきましては、教育環境の充実を図るための各種支援と、給付型奨学金「福祉の夢」サポート奨学金の支給を引き続き実施いたします。

社会教育では、「まちづくりは人づくり」を基本に、2020年度からの第11次社会教育5ヶ年計画の策定作業を進めてまいります。

公民館施設では、中央公民館外構のインターロッキング洗浄と一部改修、秋田地区住民センター研修室のタイルカーペットの一部取替え、境野公民館建設による外構と旧公民館の解体撤去工事を実施いたします。

置戸町老人クラブ連合会が、創立50周年を迎えるにあたり、記念事業に対する支援を行ってまいります。

放課後児童クラブでは、施設用備品の老朽化に伴い、児童用机及び椅子の更新を図ってまいります。

郷土資料・文化財関係では、ふるさと教育として、中学生を対象とした遺跡発掘体験学習を実施いたします。

社会体育では、小学生のバスケットボール競技者の増加に伴い、ミニバスケットゴールを購入し設置いたします。

図書館では、直射日光による図書資料の劣化防止や、来館者に快適な居場所を提供するため、施設採光窓への遮光フィルム貼付工事を実施いたします。

森林工芸館では、オケクラフト作り手養成塾に1名の塾生を受け入れますが、これまでの経験を生かしながら、より効率的、効果的な研修に努めてまいります。